

平成 27 年 度 学 校 目 標

学校目標	取 組 の 内 容	
	具 体 的 な 手 立 て	評 価 の 観 点
<p>&lt;教育課程&gt;</p> <p>(1) 幅広い興味・関心に対応できる教育課程の編成と個に応じたきめ細かい学習支援の体制づくりを進める。</p> <p>(2) 放課後を使った日常的な学習指導や長期休業中の補習・講習の体制を整備する。</p>	<p>(1) 学校及び各教科で定めた「育てたい生徒像」を反映した教育課程に基づいた学習指導を着実に行う。</p> <p>(2) 放課後・長期休業中などを利用して、講習・補習の充実を図り、学力のより確実な定着を図る。</p>	<p>(1) 「育てたい生徒像」に生徒が近づき、また生徒のニーズに応えた学習指導ができたか。(担当教員による評価)</p> <p>(2) ・進路希望に沿った学習支援が成されたか。(生徒・保護者アンケート)</p> <p>・講習・補習の講座数や参加生徒数が増えたか。(講座数・参加人数)</p>
<p>&lt;生徒指導・支援&gt;</p> <p>(1) 様々な場面で地域社会の一員としての規範意識を育む。</p> <p>(2) 校内の教育相談体制を充実させるとともに、外部機関との連携を図り個に応じた支援体制を整備する。</p>	<p>(1) ①「挨拶」「アイコンタクト」「リスペクト」を推進する。</p> <p>②服装・頭髮・遅刻・授業規律について、年間を通して段階的な指導を行う。</p> <p>③日常的に駐輪指導、校内巡回指導を行う。</p> <p>④定期的に自転車点検、自転車乗車マナー指導、登下校指導を行う。</p> <p>(2) ①養護教諭とスクールカウンセラーを中心とした教育相談体制を整備する。</p> <p>②教育相談コーディネーターと連携し、ケース会議を効果的に運用できる校内体制を整備する。</p>	<p>(1) ①～④の取り組みにより、地域社会の一員としての規範意識を育むことができたか(指導件数、近隣住民からの苦情件数、担当教員による評価)。</p> <p>(2) ①～②の取り組みにより、校内教育相談体制の整備が進んだか(担当教員による評価)。</p>
<p>&lt;学習指導・授業改善&gt;</p> <p>(1) 授業マナーの指導を通して生徒の学習意欲の向上・学習態度の改善を図るとともに、言語活動を充実させ、思考力・判断力・表現力をはぐくむ取り組みを充実させる。</p> <p>(2) 校外機関や中学校との協力を得て、生徒・教員双方向発信型の授業研究実践を行う。</p>	<p>(1) ①基礎的な知識技能を身につけさせることをねらいとした授業においても、実習や体験学習的な授業スタイルを取り入れる。</p> <p>②各教科で「思考力を伸ばすための授業実践集」に基づいた授業づくりを行う。</p> <p>③生徒の学習成果を発表する場を設ける。</p> <p>④チャイムと同時の授業開始を教員・生徒ともに徹底する。</p> <p>(2) 生徒に身に付けさせたい力を明確にした、全科目統一書式に基づく年間学習指導計画を作成する。</p>	<p>(1) ①～④の取組により、基礎的な知識技能の定着とともに思考力・判断力・表現力が高まっているか。(各教科による評価)</p> <p>(2) 生徒に身に付けさせたい力を明確にした単元指導計画や年間学習指導計画を作成できたか。(年間指導計画集)</p>
<p>&lt;キャリア教育&gt;</p> <p>(1) 総合的な学習の時間を活用し体系的なキャリア教育を実施する。</p> <p>(2) 部活動指導を通して、自主性や協調性、規範意識を育てる。</p>	<p>(1) ①上級学校見学会や上級学校との連携による模擬授業、分野別説明会など、卒業後の具体的な進路に関する学習を実施する。</p> <p>②イノベーションを担う人材の育成や産業界における新成長分野への理解などを深めるため、職業を意識した講演会を実施する。</p> <p>(2) 各部活動における、主たる活動(運動競技、文化活動)を指導する際に、自主性や協調性、規範意識の向上も併せて指導する。</p>	<p>(1) ①進路意識が充実し、それに伴う行動ができるとともに、自己実現ができたか。(進路希望と実績の比較、オープンキャンパスや1日体験等への参加人数、ワークシート記述分析による担当教員の評価)</p> <p>②自分の適性を知り、情報収集をおして必要な知識の定着や能力の育成、将来の目標が明確になったか。(ワークシート・振り返りシート記述分析による担当教員の評価)</p> <p>(2) 部活動指導を通して、自主性や協調性、規範意識を育ったか。(部活動加入生徒及び教員対象アンケート)</p>

<p>&lt;地域等連携&gt;</p> <p>(1) 地域社会との交流や校種間連携を深め、生徒の校外活動を推進する。</p> <p>(2) 学校からの情報発信力を強化する。</p>	<p>(1) ①生徒・職員ともに、地域に根ざした学校作りをめざした地域貢献活動を行う。</p> <p>②地域が主催する行事への、本校生徒の部活動、委員会などでのボランティア参加を促す。</p> <p>③地域・分教室と連携した学校行事（特に文化祭）に様々な分野での参加や協力を求める。</p> <p>④授業や部活動において、近隣小・中学校との交流を行う。</p> <p>⑤28年度体育館耐震工事が実施される予定なので、生徒活動に関わる行事の見直しを進め、周辺の施設などを利用してもらうために地域に協力を求め、様々な学習活動が行えるよう計画を練る。</p> <p>⑥学校周辺の清掃や校内の環境を整え、清潔で衛生的な環境を保ち、地域周辺の清掃活動や環境の保全に協力をする。</p> <p>(2) ①学校説明会や中学校訪問などの機会に積極的に情報発信を行う。</p> <p>②ホームページの更新を必要に応じて行い、情報発信を進めていく。</p> <p>③学年通信、クラス通信などを適宜発行する。</p> <p>④メール便などを活用して、保護者への情報伝達を充実したものにす。</p>	<p>(1) ①地域との円滑な連携が行えたか。(担当教員による評価)</p> <p>②ボランティア参加生徒数の数値はどれほどか。(参加生徒数の数値、ボランティア先の記録)</p> <p>③具体的な学校行事への参加がどのようであったか。(担当教員による評価)</p> <p>④近隣小・中学校との交流ができたか。(交流記録)</p> <p>⑤・学校行事の見直しができたか。</p> <p>・地域周辺の体育館、公民館、ホール、集会室などの借用について調査と予約を進めることができたか。(担当教員による評価)</p> <p>⑥清掃活動の充実、清掃用具や環境保全のための施設用具の点検、地域と合同でできる環境保全活動や歴史的散策ができるような周辺行事や名所旧跡の紹介を行うことができたか。(担当教員による評価)</p> <p>(2) ①本校の取り組みの内容について、十分に説明し、本校への関心を高められたか。(担当教員による評価)</p> <p>②ホームページの閲覧により、本校への理解が進んだか。(担当教員による評価)</p> <p>③、④の取組により保護者に情報が適切に伝わったか。(保護者アンケート)</p>
<p>&lt;学校運営・学校管理&gt;</p> <p>(1) 生徒の防災意識を高めるとともに防災体制の整備を進める。</p> <p>(2) 行動規範の確立に努め不祥事を起こさない組織性を高める。</p> <p>(3) 職員の学校運営に対する積極性と使命感を高揚させる。</p>	<p>(1) ①防災に必要な備品を点検し、特に地域の拠点になることを想定した防災計画を検討する。</p> <p>②実際の急な災害を想定した防災訓練を生徒防災委員会を中心にして分教室と合同で実施する。</p> <p>③校内の環境整備として、ごみの分別、清掃活動を推進する。</p> <p>④地域・通学路清掃を実施する。</p> <p>(2) ①喫緊の課題を理解、解決するためのワークショップ型の職員研修会を実施する。</p> <p>②不祥事防止に向けた各種マニュアルに沿った行動を実践する。</p> <p>③学校運営の成果についてのアンケートを取ることで検証する。</p> <p>(3) 喫緊の課題を理解、解決するためのワークショップ型の職員研修会を実施する。</p>	<p>(1) ①地域の拠点になることを想定した防災計画が作成できたか。(担当教員による評価)</p> <p>②非常時に有効な防災訓練ができたか。(担当教員による評価)</p> <p>③・④の取組により、生徒の美化意識が高まったか。(担当教員による評価)</p> <p>(2) ①喫緊の課題に対応するのに役立ったか。(教員アンケート)</p> <p>②不祥事防止を意識した行動実践ができたか。(教員アンケート)</p> <p>③学校運営の取組に成果があったか。(担当教員による評価)</p>
<p>教育目標・教育方針・中長期的な方針など</p> <p>○基礎学力の定着とともに思考力・判断力・表現力の育成を図り、自らの手で自分の世界を広げていく確かな学力を養成する。</p> <p>○基本的な生活習慣を確立し周囲とコミュニケーションルールをとり協力して生活できる社会性豊かな人間を育成する。</p> <p>○教職員一人ひとりが創意工夫し改善に努め地域や保護者から信頼される学校づくりを進める。</p>		